

1. 自画撮りした画像の送信

◎小5, 6年 ○中学



父親にダウンロードしてもらったゲームを通じ年上のお姉さんと仲良くなった小学5年生の安奈。お姉さんに請われ、下着姿の写真などを送信するが、要求はエスカレート。しかし、安奈がお姉さんだと思っていた人は大人の男性だった。

インターネットを介して知り合った相手の危険性や問題点を理解する。また、一度流出した情報や画像は回収が困難であり、インターネット上に存在し続けることとなることから、安易な撮影や送信の危険性を理解する。

2. メッセージに腹を立てる

◎小5, 6年 ○中学



小学6年生の涼は、友達とのグループチャットを楽しんでいる。今日は、週末の予定で盛り上がっているところ。映画を見に行くことになり、わくわくする涼。しかし、涼が送ったチャットから誤解が生じ、友達との仲が険悪となり暴行事件に発展してしまう。

インターネット上の、表情や声の調子が分からない短い文章だけのやりとりは、感情が伝わりづらく、相手の誤解を招くこともあることを理解する。

3. コンピュータ・ウイルスを入手して他人に提供

○小学5, 6年 ◎中学 ○高校



中学2年生の翔太は、インターネットのスキルに自信を持つ少年。興味本位でダウンロードしたコンピュータ・ウイルスでいたずらできることがわかり、そのことをインターネットの掲示板で紹介してみると、ウイルスは飛ぶように売れた。しかし、翔太が提供したウイルスにより大きな被害が発生してしまう。

コンピュータ・ウイルスを、第三者に使用するために所持することや提供することは、たとえ興味本位であっても犯罪になることを理解する。インターネットを利用する上で、社会的な責任を自覚することを身につける。

※ ◎:主たる対象の学校段階 ○:対象とすることも可能な学校段階

4. インターネット知り合った相手にプライベートな写真を撮られた

◎中学 ○高校



中学3年生の遙は、暇つぶしにのぞいたインターネットの掲示板で会話が弾むKENと知り合う。趣味で写真撮影をしているというKENから、モデルを頼まれ承諾したが、KENからわいせつな行為をされる。

インターネットを介して知り合った相手の危険性や問題点を理解する。SNSで知り合った相手の甘い誘いには裏がある可能性もあることを知り、安全にインターネットを使うための判断力を身につける。

5. オンラインゲームに勝ちたくて不正アクセス

○小学5, 6年 ◎中学 ○高校



中学2年生の大樹は、オンラインゲームに夢中。しかし、どうしても同級生の太一には勝てない。ある日、たまたま目撃した太一のIDとパスワードでログインすると、すんなりと太一のゲームの世界に入ることができた。しかし、それだけに飽き足らず、パスワードを変更し、キャラクターを乗っ取ってしまう。

他人のIDやパスワードを利用して、その人の了解なく、インターネット上のサービスにログインする行為は、犯罪であることを理解する。個人情報やパスワードの適切な管理を身につける。

6. インターネットを通じた業務妨害

○小学5, 6年 ◎中学



勉強や部活動が思い通りに行かない中学2年生の桧山。母親から生活態度を注意され、ストレスもたまり気味。憂さ晴らしのため、いたずらのつもりでインターネットの掲示板に爆破予告を書き込んだところ、大騒ぎとなる。書き込みは削除しても削除しきれず、匿名にしたはずの身元は警察の知るところとなる。

インターネットでの情報発信は、世界中に公開される可能性がある。記録が残るものであることを意識し、言葉や画像の内容には注意を払うことを理解する。

7. インターネット知り合った人からの嫌がらせ

◎高校



高校3年生の美咲は、SNSを通じて大学生の圭太と知り合った。圭太から誘われ、公園で初めて会った二人は記念写真を撮る。やがて、圭太からの連絡を重荷に感じるようになった美咲が、メッセージを送らないように伝えたと、圭太は美咲の写真と個人情報を勝手にインターネットに掲載してしまう。

インターネットで知り合った人からの嫌がらせや腹いせで、個人情報やプライベートな写真を拡散される危険性を知り、プライベートな写真は、撮らない、撮らせない、送らないことが原則であることを理解する。

8. インターネット知り合った人がストーカー

○中学 ◎高校



アプリを通じて知り合った、自称25歳のイケメンとメッセージ交換を始めた高校2年生の七海。しかし、大量のメッセージや電話に嫌気がさし、連絡を取らずにいたところ、七海の行動の一部始終を見ているかのようなメッセージが届く。そして、七海が送った写真をばらまくと脅される。

インターネットで知り合った人物によるつきまといやストーカーから、殺人事件や傷害事件に発展する可能性があることを知る。インターネットに個人情報を公開することの危険性を理解した上での、SNSの使い方を身につける。

9. 悪ふざけ写真の投稿

○中学 ◎高校



スマートフォンで撮影した動画をSNSに掲載している高校2年生の裕樹。アクセス数が増えないことに悩み、友達達とアルバイト先でいたずら写真を撮影する。アクセス数は過去最多を記録したものの、SNSは炎上し、店から多額の損害賠償を請求される。

悪質な投稿はトラブルや事件に発展し、損害賠償が生じる可能性があることを知る。インターネットでの情報発信は、世界中に公開される可能性があることを理解し、ネットワークの公共性を意識した行動ができる態度を身につける。